

徳の国 ウォーキング マップ

〈豊川市西部地区編〉

【豊川市観光課】
〒442-8601 豊川市諏訪一丁目1番地
TEL.0533-89-2140 FAX.0533-89-2125
HP 〇http://www.city.toyokawa.lg.jp
E-mail 〇shoko@city.toyokawa.lg.jp

1 5.8km
**東海道と
御油の松並木**

国府駅 (名鉄本線)

① 大社神社
② 御油の追分
③ 御油宿
④ 御油の松並木資料館
⑤ 東林寺
⑥ 御油の松並木

国府駅 (名鉄本線)

2 6.3km
**国府のまちと
東三河ふるさと公園**

国府駅 (名鉄本線)

① 高膳寺
② 国府観音
③ 守公神社
④ 音羽川
⑤ 東三河ふるさと公園
⑥ 弘法山

国府駅 (名鉄本線)

3 5.2km
三河天平の里

国府駅 (名鉄本線)

① 三河総社
② 八幡宮
③ 三河国分寺跡
④ 三河国分寺跡跡公園
⑤ 西明寺
⑥ 船山古墳

国府駅 (名鉄本線)

4 9.7km
**豊川自然遊歩道と
財賀寺**

ゆうあいの里 (豊鉄バス線)

① ゆうあいの里ふれあいセンター
② 駒場池
③ 豊川自然遊歩道
④ 観音山
⑤ 財賀寺
⑥ 力寿の碑

ゆうあいの里 (豊鉄バス線)

5 7.7km
**市田の里と
赤塚山公園**

八幡駅 (名鉄豊川線)

① 松永寺・鳥居強右衛門生誕地
② 赤塚山公園
③ 伊知多神社
④ 三河国分寺跡跡公園
⑤ 八幡宮
⑥ 三河国分寺跡

八幡駅 (名鉄豊川線)

1 5.8km
**東海道と
御油の松並木**

START 国府駅 (名鉄本線)

0.6km 9分

1 大社神社 MAP B-4
神社の創建は明らかではありませんが、戦国時代にはすでに社があったようです。祭神は大国主命で、現在の拝殿は、嘉永2年(1849)に建てられたものです。この神社の夏祭りは国府夏まつりと呼ばれ、各町内からの山車と歌舞伎行列が東海道を大社神社まで練り歩くほか、境内では手筒・大筒煙火が奉納されます。

0.4km 6分

2 御油の追分 MAP B-4
東海道と姫街道の分岐点で、常夜灯と「左ほうらじ道」「砥鹿神社道」「秋葉山三沢坊大権現道」の文字が見える道標があります。姫街道は、こより東海道と分かれ、八幡、諏訪を通り、当古で豊川を渡り、本坂峠を越え遠州に入り、三ヶ日合流、気賀宿を経て、見付宿で東海道と合流する61.5kmの脇街道です。

0.6km 9分

3 御油宿 MAP A-4
東海道五十三次の35番目の宿場として栄えました。御油宿から次の赤坂宿までは1.7kmで、宿場間は東海道で最も短く、幕府の下した伝馬朱印状も御油と赤坂は1枚にまとめられているので、2宿で一つの宿としての役割を果たしていました。狭い道路と僅かに残る格子をはめた旧家から、宿場の雰囲気が残っています。

0.2km 3分

4 御油の松並木資料館 MAP A-4
御油宿の町並の復元模型や広重の浮世絵版画、近世交通文書や旅装束などの資料約130点のほか、入口には大きな松の切株があり、御油の松並木と御油宿に関する資料を展示しています。

0.4km 6分

5 東林寺 MAP A-4
室町時代の中ごろの永享年間(1429~1441)に龍月日藏和尚によって創建されました。本尊の阿彌陀如来は、鎌倉時代初期の中央仏師の作と推定され、市の文化財に指定されています。江戸時代にはたいへん栄え、三河領主のころ徳川家康が立ち寄ったり、芝増上寺の管長祐天大僧正がたびたび訪れていました。

0.4km 6分

6 御油の松並木 MAP A-4
街道を行く人々を夏の暑さや冬の強風から守るため、慶長9年(1604)に家康の命を受けた奉行の久保長安が整備したものです。600mにわたって約300本の松の大きさが並び、当時の面影を残しています。東海道で現存する松並木の中では代表的なもので、昭和19年に国の天然記念物に指定されています。

3.2km 48分

GOAL 国府駅 (名鉄本線)

〇 10:00~12:30/13:30~16:00
〇 休月曜日 〇 87-7214 (御油公民館)
〇 無料

2 6.3km
**国府のまちと
東三河ふるさと公園**

START 国府駅 (名鉄本線)

0.6km 9分

1 高膳寺 MAP B-5
この寺には天保のころから明治初年まで寺子屋が設けられ、天保11年(1840)寺子屋で教えを受けた筆子(生徒)たちが、亡くなった師匠の供養のために建てた自然石の塚があります。また、田沼意次が老中であった間(1772~1786)、国府村などを所領し、その領界を示すために立てた「徒是南、相良領」と書かれた碑があります。

0.2km 3分

2 国府観音 MAP B-5
江戸時代に地中から発掘されたといわれる本尊は、大須、浅草と同じく1寸8分(約5cm)の聖観世音菩薩で秘仏とされています。また、境内には、天保14年(1843)、松尾芭蕉150回忌に建立された紅梅の句碑と、国府の市の開祖といわれる三河代官国領半兵衛の一对の小灯籠を配した墓があります。

0.1km 2分

3 守公神社 MAP B-5
守公神社には、守公神が祭られています。神社の創建は明らかではありませんが、保存されている銅鐘に刻まれた年から、室町時代にはすでに祭られていたことが確認できます。拝殿内につらぎにされているこの銅鐘は、高さ70cm、直径46cmほどで、市の文化財に指定されています。

0.1km 2分

4 音羽川 MAP B-5
宝飯郡音羽町から豊川市の西部、宝飯郡御津町を貫き三河湾へ注ぐ、本流の延長12kmの二級河川です。国府町内の楽園橋付近では、放流されたニシキゴイが泳ぎ、水面を彩ります。毎年春には、川沿いに植えられた約300本の桜が咲き誇り、地域の人々の憩いの場所となっています。

1.4km 21分

5 東三河ふるさと公園 MAP A-4
豊川市御油町、国府町、宝飯郡御津町にかけて174.8haの規模で計画されている県営公園で、現在、御油地区の一部が開園しています。自然環境を生かして、東三河地域の歴史や文化、ゆかりのある植物を紹介する「三河郷土の谷」や「三河山野草園」、ピクニック園地、展望つづみ園などが整備されています。

2.5km 37分

6 弘法山 MAP B-5
高さ70mほどの小山で、山中に八十八カ所の弘法様が建てられているところから弘法山と呼ばれます。山頂からの展望はすばらしく、市内はもとより本宮山や石巻山の山並み、波静かな三河湾が望め、天気の良い日には、南アルプスや富士山を見ることが出来ます。また、園内にはナイター設備のある野球場、テニスコートが整備されています。

1.4km 21分

GOAL 国府駅 (名鉄本線)

3 5.2km
三河天平の里

START 国府駅 (名鉄本線)

0.7km 10分

1 三河総社 MAP B-5
奈良時代に中央から派遣された国司は、国内のすべての神社に参拝するのが習わしとなっていたが、すべて参拝するのはたいへんなので、国内の各神社を一つにまとめた社を国府の近くに造りました。これが総社で、三河総社は58の神社が祀られています。近年の発掘調査で、この付近に三河国の国府があったことが分かっています。

0.8km 12分

2 八幡宮 MAP C-4
社伝によると白鳳年間(7世紀後半)に大分県宇佐八幡宮から勧請されたと伝えられています。奈良時代に入って三河国分寺が造営されると、その鎮護の神となり人々の尊崇を受けました。現在の本殿は、文明9年(1477)の建立で、室町期の神社建築の特徴をよく表現しており、明治40年に国の重要文化財に指定されています。

0.4km 6分

3 三河国分寺跡 MAP C-4
国分寺は、天平13年(741)に聖武天皇が発した「国分寺建立の詔」により、東大寺を総本山として諸国に建てられました。発掘調査により、180m四方の寺域に、南大門・中門・金堂・講堂が南北一直線に並ぶ壮大な伽藍があったことが確認されています。その上に建っている現国分寺には三河国分寺の銅鐘が伝わっています。

0.5km 8分

4 三河国分寺跡跡公園 MAP C-4
国分寺とともに建てられた寺院の跡で、現在、史跡公園として整備され、朱塗りの中門と回廊の一部などが復元されたほか、資料館が併設され、当時の様子などを紹介しています。

1.9km 29分

5 西明寺 MAP B-4
平安時代、三河守大江定基が力寿姫を失い、この世の無常を感じて仏門に入り、大宝山の山ろくに草庵を結び六光寺とし、力寿姫の冥福を祈ったのが始まりです。その後、寺の名前は六光寺から最明寺、そして西明寺と改められました。境内には、廻遊式の庭園や、日本医学の恩人・ペルツ博士の供養塔があります。

0.7km 10分

6 船山古墳 MAP B-4
全長94mの東三河最大の前方後円墳です。築造の時期は古墳時代の中期の、被葬者は大化改新以前にこの地方の支配を朝廷から任された豪族だと考えられています。発掘調査により、円筒埴輪が古墳に立ち並んでいたことが確認され、道路をはさんだ信用金庫の駐車場に円筒埴輪の出土状況が見られる展示ケースがあります。

0.2km 3分

GOAL 国府駅 (名鉄本線)

三河天平の里資料館
〇 9:00~17:00 〇 88-5881
〇 休火曜日・国民の祝日の翌日・年末年始
〇 無料

4 9.7km
**豊川自然遊歩道と
財賀寺**

START ゆうあいの里 (豊鉄バス線)

2.6km 39分

1 ゆうあいの里ふれあいセンター MAP C-3
豊川市の福祉と交流の拠点として、さまざまな施設を整備しています。中核施設のふれあいセンターには、「ぬくぬく湯」や「多目的ホール」などがあります。また、屋外には「四季の森」や「市民健康広場」があります。

2.6km 39分

2 駒場池 MAP B-3
豊川用水は、東三河地方にかんがい用水、上水道、工業用水を供給しています。駒場池は、豊川用水西部幹線の中間にあり、通水量を調整するために昭和43年に完成した人工池です。今では周辺に木々が茂り、冬にはカモの集団飛来地となっています。

4km 120分

3 豊川自然遊歩道 MAP C-2
四季を通して自然に親しみながら、豊川市北部の観音山周辺を散策するハイキングコースです。登り下りの山道を歩く駒場池~財賀寺コース(4km・2時間)と、財賀寺から観音山周辺を周遊するコース(2km・1時間)とがあります。

4km 120分

4 観音山 MAP D-1
財賀寺の背後にあり、自然豊かな豊川市北部山地の代表的な山です。標高は411mで、豊川自然遊歩道から登ることができます。山頂からは、三河湾や豊川市の市街地、周辺の山々などの素晴らしい眺望が楽しめます。

1.6km 24分

5 財賀寺 MAP C-2
神亀元年(724)に聖武天皇の勅願により僧・行基によって創建した寺で、文政6年に建てられた現本堂には、国の重要文化財の厨子に千手観音菩薩が安置されています。仁王門にある本造金剛力士像は、平安時代末期の作といわれ、奈良の東大寺に次ぐ大きさ(3.6m)を誇り、門とともに国の重要文化財に指定されています。

1.5km 22分

6 力寿の碑 MAP C-3
力寿姫は、赤坂の長者・宮路弥太郎長富の娘で、美しく歌舞に優れていました。永延年中(約千年前)、三河守であった大江定基に愛されましたが、ほどなく病により亡くなりました。この碑は、安永年間(1772~1781)に、力寿姫と大江定基のロマンを伝えようと建てられました。

GOAL ゆうあいの里 (豊鉄バス線)

5 7.7km
**市田の里と
赤塚山公園**

START 八幡駅 (名鉄豊川線)

1.9km 29分

1 松永寺・鳥居強右衛門生誕地 MAP C-5
天正3年5月(1575)、織田信長・徳川家康連合軍が武田勝頼軍を破った長篠の戦いで、勇名をとどろかせたのが、市田町出身の鳥居強右衛門勝頼です。松永寺の境内には、勝頼が陣にされた姿を模った木像が安置されています。また、寺の北東の小道の脇に生誕地の碑が建てられています。

1.0km 15分

2 赤塚山公園 MAP D-4
全国的にも珍しい淡水魚水族館「ぎょぎょランド」や小動物と親しめる「アニオニまある」、カブト虫とふれあえる「昆虫広場」、梅園・花しょうぶ園などがあります。

1.1km 16分

3 伊知多神社 MAP C-4
神社の創建は明らかではありませんが、鎌倉時代にはすでに社があったようです。境内の東側に土塚に囲まれた郡明神があります。郡明神は、東三河一帯が徳の国といわれたころ、この地方を治めていた国造(くにのみやつこ)が鎮守神として祭られたのが始まりです。現在は伊知多神社とともに氏神として祭られています。

1.3km 19分

4 三河国分寺跡跡公園

5 八幡宮

6 三河国分寺跡

1.6km 24分

GOAL 八幡駅 (名鉄豊川線)

ぎょぎょランド・アニオニまある
〇 9:00~17:00 〇 89-8891
〇 休火曜日・国民の祝日の翌日・年末年始
〇 無料

東海道中膝栗毛と御油の松並木

御油の松並木は、江戸時代のこっけい本作家、十返舎一九により刊行された「東海道中膝栗毛」の舞台にもなっています。江戸を発ち伊勢参りを目標とした喜多八と弥次郎兵衛は、何度も失敗を重ねながらも吉田宿を無事通過。「はやく帰れば、いざ急かんとて喜多八「ゆうべの泊まりは中くらい宿だった。今夜は赤坂までわしが先に行ってい宿としよう」と先に行く。弥次郎兵衛あとに行くと、ほどなく御油の宿にたどり着く。はやく夜になり、宿場の女に留められ「この先の松並木には悪いキツネが化かすからここに泊まれ」とおどされる。喜多八は追って街道を行くと前方の松の根元に喜多八がいました。暗さに怖くなって弥次郎兵衛を待っていたのだが、弥次郎兵衛はキツネが喜多八に化けていると思ひ込み、取り押さえ手拭でしぼり赤坂の宿まで連れていきました。まさに談話の世界そのものですが、当時の御油の松並木を表現した、くすくす笑えるお話です。



HONOKUNI WALKING MAP

穂の国 ウォーキング マップ

〈豊川市西部地区編〉



1:16,500
200 1000m

西部地区の主な祭り

- ウォーキングコース
- コース1 東海道と御油の松並木 (5.8 km)
 - コース2 国府のまちと東三河ふるさと公園 (6.3 km)
 - コース3 三河天平の里 (5.2 km)
 - コース4 豊川自然遊歩道と財賀寺 (9.7 km)
 - コース5 市田の里と赤塚山公園 (7.7 km)

◆お田植祭
日時・1月3日 場所・財賀寺



11人の男子が太鼓の音に合わせて、古調を帯びた歌を歌いながら稲作の過程を模倣的に演じて豊作を祈る神事です。

◆花しょうぶ祭
日時・6月 場所・赤塚山公園



園内には120種・約5000株の花しょうぶが植えられています。花の見頃は6月初旬から3週間ほどで、毎年この時期には花しょうぶ祭が開催されています。

◆国府の市
日時・2月11日 場所・国府町



赤坂陣屋の代官・岡部半兵衛が貞享2年(1685)、六富市として開かせたのが始まりで、現在は2月11日に開かれ、旧東海道に瀬戸物などの露店が並びます。

◆国府夏まつり
日時・7月最終土・日曜日 場所・大社神社



大社神社の祭礼で、4町内からそれぞれ山車を出し、歌舞伎行列が旧東海道を練り歩きます。夜には手筒・大筒煙火の奉納や、打上げ花火が行われます。

◆智恵文殊まつり
日時・3月最終日曜日 場所・財賀寺



境内の文殊堂に祭られる「文殊菩薩」は、智恵文殊として有名で、当日は学業向上・技芸上達の祈願に訪れる人でにぎわいます。

◆御油夏まつり
日時・8月第1土・日曜日 場所・御油神社



3,000発以上の花火が打ち上げられ、音羽川河畔で手筒花火、仕掛け花火が行われます。厄男たちが神社まで担ぎ上げる夜の神輿選擧は特に男壮です。

◆八幡宮大祭
日時・4月第2土・日曜日 場所・八幡宮



社宝の天狗面と天宇受売命面(あめのうづめのみことめん)を着けた役のある神輿渡御や、子供による流鏝馬などが行われます。

◆市田の火祭り
日時・9月第2土曜日 場所・伊知多神社



水稲の害虫退治を願う神事で、中学生や地元の人たちが伊知多神社から赤塚山頂上までたいまつを担ぎ、水田の中の道を歩きます。